

笠間市社協 宍戸支部だより

第137号

令和7年6月19日発行

発行 笠間市社協宍戸支部
市毛 正明
編集 宍戸支部広報委員会
印刷 大塩企画

笑顔には 不思議な力が 宿っている 一 笑顔と幸せはいつもくっついています —



令和7年度運営委員会メンバー

●支部長あいさつ● はじめまして

今年度より支部長を拝命しました市毛正明と申します。令和元年より社会福祉協議会宍戸支部青少年健全育成委員会の一員として活動してまいりましたが、宍戸支部の中では一番若い自分がまさか支部長にという思いでいっぱいです。これも高齢化の影響かと自分を納得させました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、社協宍戸支部では先日の運営委員会で「福祉とは何」という話題で盛り上がりましたが、いざ考え直してみるとなかなか納得のいく回答が得られないということで結論まで至りませんでした。そこで、いまはやりのA-Iで調べてみると「人々が幸せに生活できるよう、国や自治体、様々な団体が協力して、社会全体で支え合い、生活の質を高めるための取り組みのこと」「皆が安心して、自分らしい生活を送れる社会を築くための活動」とのこと。そのための具体的な活動としては高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、母子・父子・寡婦福祉、保健医療福祉などがあるようです。宍戸支部に入りたての頃にある先輩委員さんに「なぜこの活動をしているのですか?」と伺ったところ、「人のためではなく自分のため、自分の識見向上を図るためだ」とおっしゃっていました。自分が何のために活動を始めたのか疑問に思っていたところでしたので、非常に腑に落ちたと感じました。それ以降、やりがいを見いだせるようになりました。

一昨年には広報委員長さんから社協宍戸支部への入会の勧めがプロモーションビデオでも呼びかけがありました。が、全く反応がありませんでした。残念なことです。各種団体の存続の危機があちこちで聞かれますが、社協宍戸支部では一緒に仲間として活動される方を常に募集しておりますので、どうぞ気軽に声掛けいただければ幸いです。

令和7年度事業計画方針

笠間市社協宍戸支部は、笠間市で一活動の拠点である支部会館を有しています。当支部はその利便性を十分生かし、青少年健全育成委員会、女性部、こぶしの会、広報委員会などの部門委員会が中核となり、子どもから高齢者まで幅広い事業を推し進めて参りました。

今後さらに、組織を充実し各関係機関、各種団体との連携を図り、宍戸地区の皆様の協力を得ながら、地域に密着した事業を推進して参ります。



4/19 代議員会



5/15 運営委員会

顧問	監書会	副支部長	(支部役員)
同問	同事記	計同	
雨伊	細和	芝川	関土
谷東	田沼	上田	前嶋毛
高勝	義博	信茂	明令子
市男	人美	昭茂	嗣晃司
旧中	星松	上旧	旧陣屋
陣屋	山山	町陣	陣屋
2	2	2	1
2	2	1	1

施策

- 1 地域住民とともに社協活動への理解を深め、会員の確保に努める。
- 2 区長会、民生委員・児童委員協議会及び高齢者クラブとの連携を図る。
- 3 笠間市社協との連携を強化し、他支部との交流を進める。
- 4 福祉推進員の資質向上に資する研修会及び視察研修を実施する。
- 5 児童福祉事業の充実を図る。
 - (1) 小学校との連携を密にした学校事業への協力
 - (2) 子ども会、スポーツ少年団活動等への援助
 - (3) 地域の教育環境整備活動に協力
- 6 災害等発生時における地域への貢献に努める。
- 7 社協宍戸支部会館を会場とする「介護予防の運動・体操教室」に協力する。
- 8 各専門委員会の事業
 - (1) 青少年健全育成委員会
 - (ア) 青少年健全育成及び安心して住める地域を目指す「地区懇談会」の開催
 - (イ) 「小学生夏休みわくわく体験」の実施
 - (ウ) 宍戸小学校に対するサポート（そろばん学習）
 - (エ) 宍戸小学校読み聞かせボランティア活動
 - (2) 女性部
 - (ア) 高齢者を対象とした毎月1回の「配食サービス」を実施
 - (イ) 福祉意識高揚を目指した「福祉バザー」の開催
 - (ウ) 女性部員の特性を生かした「手づくり会」の実施
 - (エ) 資質向上に資する研修会及び視察研修の実施
 - (オ) 宍戸小学校に対するサポート（ミシン学習）
 - (3) こぶしの会
 - (ア) 「配食サービス」の宅配と、高齢者との交流活動の実施
 - (イ) 高齢者によるグラウンドゴルフ大会（年2回、宍戸地区高齢者クラブとの共催）の企画・運営
 - (ウ) 高齢者を対象とした市外研修会（自然観察会）の企画・運営
 - (4) 広報委員会
 - (ア) 「宍戸支部だより」第137号～138号の発行
 - (イ) 研修会及び視察研修への積極的参加
 - (ウ) 広報関係諸団体との交流促進
 - (エ) コミュニティボードの企画・運営、維持・管理

令和6年度決算報告 R6.4.1~R7.3.31

収入の部

(单位: 川)

項目	予算額	決算額	増△減	付記
繰越金	611,109	611,109	0	前年度繰越金
還元金	880,000	863,750	△16,250	会員会費還元金（会員会費助成額）
助成金	163,000	302,375	139,375	福音コミュニティー助成金 50,000 広報助成金 86,375 宍戸小PTA助成金 25,000 笠間市社協から助成金 141,000
事業収入	500,000	544,640	44,640	女性部手づくり収益、福音バザー収益（宍戸小・ふるさとまつり・冬の陣他）、配食個人負担金
寄付金	10,000	15,000	5,000	旧陣屋「冬の陣」から
雑収入	0	30,098	30,098	自然観察会からの戻り金、リサイクルへの戻り金、利子
合計	2,164,109	2,366,972	202,863	

支出の部

(单位: 川)

項目	予算額	決算額	増△減	付記
会議費	15,000	11,873	△3,127	運営委員会、総会資料作り、会計監査他
事務費	15,000	17,533	2,533	封筒、コピー用紙、文具代
事業費	1,350,000	1,216,415	△133,585	
内 証	青少年育成費	100,000	45,641	△54,359
	女性部活動費	120,000	144,237	24,237
	こぶしの会活動費	70,000	70,000	0
	広報委員会費	200,000	190,360	△9,640
	児童育成費	50,000	50,000	0
	視察研修費	75,000	75,000	0
	戸小助成費	80,000	80,000	0
	研修会参加補助費	5,000	1,500	△3,500
	在宅福祉費	350,000	324,795	△25,205
	高齢者補助費	50,000	50,000	0
	区長会活動助成費	50,000	50,000	0
	高齢者助成費	100,000	45,611	△54,389
備 品 購 入 費	防災対策費	20,000	5,802	△14,198
	備品購入費	80,000	83,469	3,469
需用費	220,000	124,713	△95,287	電話代、ガス代、会館保険代、台所用品代等
雑費	40,000	27,876	△12,124	コピー機トナーカートリッジ代
連絡調整費	15,000	12,560	△2,440	各事業実施に向けての連絡経費
予備費	509,109	420,860	△88,249	物置修理代
合計	2,164,109	1,831,830	△332,279	

収入合計 2,366,972 円－支出合計 1,831,830 円＝残金 535,142 円 次年度へ繰り越し

令和7年度 予算書 R7.4.1～R8.3.31

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算	前年度予算	増△減	付記
繰越金	535,142	611,109	△75,967	前年度繰越金
還元金	880,000	880,000	0	会員会費還元金（会員会費助成額）
助成金	163,000	163,000	0	福祉コミュニティー 50,000 広報助成金 88,000 宍戸小PTA助成金 25,000
事業収入	500,000	500,000	0	福祉バザー収益金、女性部手づくり収益金 配食個人負担金
寄付金	10,000	10,000	0	地域からの寄付金
雜収入	0	0	0	利子他
合計	2,088,142	2,164,109	△75,967	

支出の部

(单位: 亿元)

項目	本年度予算	前年度予算	増△減	付記
会議費	15,000	15,000	0	代議員会他
事務費	15,000	15,000	0	封筒、コピー用紙、文具代等
事業費	1,350,000	1,350,000	0	
内訳	青少年育成費	80,000	100,000	△20,000
	女性部活動費	140,000	120,000	20,000
	こぶしの会活動費	70,000	70,000	0
	広報委員会費	200,000	200,000	0
	児童育成費	50,000	50,000	0
	視察研修費	75,000	75,000	0
	宍戸小助成費	80,000	80,000	0
	研修会参加補助費	5,000	5,000	0
	在宅福祉費	350,000	350,000	0
	高齢者補助費	50,000	50,000	0
	区長会活動助成費	50,000	50,000	0
	高齢者助成費	100,000	100,000	0
	防災対策費	20,000	20,000	0
	備品購入費	80,000	80,000	0
需用費	220,000	220,000	0	電話代、ガス代、会館保険代他
雑費	40,000	40,000	0	プリンター（コピー機）トナーリサイクル
連絡調整費	15,000	15,000	0	各事業実施へ向けての連絡経費
予備費	433,142	509,109	△75,967	会館内の修理他
合計	2,088,142	2,164,109	△75,967	

(支部委員) 区長

前星海角山德島江楓市青神柏
嶋野老田本村田田 村柳野崎
澤 晃 茂 弘 政 耕 利 勝 憲 悟 裕
司 登 夫 行 清 貴 晃 平 光 司 一

上	中町	下町	中町	上町
橋爪	橋爪	橋爪	橋爪	橋爪
矢野	古山	下	上	鄉
大	古	野	上	鄉
ベリオ・コリナ会	会員	会員	会員	会員
（副支部長）	（副支部長）	（副支部長）	（副支部長）	（副支部長）
旧陣屋	旧陣屋	南加賀田	小泉3	南小泉
2	1	1	2	1
（社協運営委員）				

委員長(青少年)代表

年
山健綠福鈴石大川齋石清 原橫山海
中全川生木川久松藤井水 田山口老澤
育保 昭二秀一
一成政昭榮敏良幸一紀正 利賢昭治
義委幸彦一之樹男男 美

（社協運営委員）	旧陣屋3
星山町	小人町
八反山	大田町1
	（社協運営委員）
大田町2	大田町2
松山町	松山町2
松山町	松山町1
南団地3	南団地3
八幡下	八幡下
ひばりヶ丘団地	ひばりヶ丘団地
県営松山アパート	県営松山アパート
パークタウンとも	パークタウンとも
員会	員会
南小泉1	南小泉1

副委員長(女性部) 穴澤山本
副部長 上沼青木
山本 関根
田口 塩下 川俣
谷生 会至
安達 公谷
委員長 委員
副委員長 報委員
(広報委員長)
委員長 委員
監査 (こぶしの会)

星山	みどり	信子	千枝子	高市力	正男
橋爪2	(配食)	大田町2	サカ江	敏子	ひろ子
旧陣屋3	(手づくり会)	旧陣屋1	大田町2	松山南	旧陣屋1
橋爪2	(会計)	手づくり会	2	2	1
			地		

海老澤佐賀	正明	市毛	中里	磯部	村上	仲野	米川	大槻	角田	大根	小菅	小川	福子	（民生・児童委員協議會委員長）
賀惠理子	正明	正明	眞理子	佐智惠	元子	よし子	容子	行良	法子	榮子	福子	小川	福子	

宍戸小学校の思い出



橋爪

酒井 菜都美



私は保育所から宍戸小学校に入学しました。環境も変わり不安でしたが友だちや先生方、高学年のお兄さんお姉さんがたくさんはなしかけ遊んでくれたりしたので、徐々に不安も消え、学校生活に慣れていくことができました。

また、三年生からは一クラスだったので仲良しの友だちもでき楽しく過ごすことができました。一番思い出に残っているのは、六年生で行つた日光遠足です。自分たちで計画を立て東照宮を見学したり美味しいものを食べ歩きしたりと、とても楽しい一日でした。

高学年になり、低学年の子たちとたくさん遊び、友だちと様々な経験で成長してきた思い出を胸に中学校でもがんばります。

最後に、私たちが安全に登下校できるよう毎日一緒に歩いてくれた「あおい安全の会」の方々、本当に感謝しています。ありがとうございました。

たずねてみたら

No.112

令和6年の「秋の叙勲」で、お一人の方が、長年の功績を評価され、名誉ある勲章を受章されました。広報委員が、お話を伺いました。



森田和美さん
元美浜郵便局長

瑞宝小綬章

おめでとうございます



叙勲

森田さんが、最後に勤務された千葉市美浜郵便局の職員数は七百五十人を超える大規模郵便局で、その数は笠間市役所の全職員数に匹敵するそうです。受章祝賀会には数多くの同級生も駆けつけ、少年時代からの人望とお人柄を知ることができました。



磯部幸克さん

陶磁器（笠間焼）製造業従事者

磯部さんは「いそべ陶苑」として10代目にあたるそうです。今回は「伝統工芸品産業振興会」の推薦による受章であること、また、常に熱意をもつてお仕事をされていること等を話してくださいました。工房においては、後進の育成にも熱心にあたられ、そのお姿に敬服と感銘を受けました。

ご両人に改めてお祝いを申し上げます。

安達正男 小川福子 羽生 力
高橋武志 和田博美 穴澤典子
青木恵子 木内久雄（協力員）



編集後記

新しい年度が前頁で紹介された方々でスタート致しました。編集委員会は同じ顔ぶれですが、気持ちを新たに今年度もいろいろな情報をお届けしたいと思つております。よろしくお願い致します。



社会福祉協議会宍戸支部のプロモーションビデオ



おしらせ欄



「こぶしの会」(4月4日)
総会



青少年健全育成「もちもちの会」

平成7年度教職員人事異動で、宍戸小学校の教育にご尽力されてきた「山口広美校長先生」に変わり、玉里学園義務教育学校より「渡邊信幸校長先生」が赴任されました。

宍戸小学校の校長先生が
変わられました